

自立活動だより

山形県立山形聾学校 自立活動部

令和8年 1月23日（金）発行

第4号

2026年を迎えて、新しい年が始まってから早くも1か月が経とうとしています。今年度の学校生活も気がつけば残りわずかとなりました。寒さが続きますが、積極的に学習や活動に取り組み、充実した時間にしていきましょう。

ふゆ ば でん ち 冬場の電池

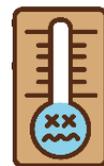
寒くなると、「補聴機器の電池がいつもより早くなる」と感じたことはありませんか。冬は、補聴機器用電池（空気電池）が気温や空気の状態の影響を受けて、消耗が早くなることがあります。これは、冬ならではの「寒さ」や「空気の变化」が関係しているためです。

電池の寿命が短くなってしまう理由は、次の三つが挙げられます。

① 気温の低さ

電池は、寒いところが苦手です。

気温が低いと電池の中の働きが弱くなり、いつもより早くエネルギーを使ってしまいます。適温は20℃前後とされています。



② 乾燥

冬は空気が乾燥しやすくなります。

補聴機器用電池は、空気中の酸素を取り込んで放電する仕組みのため、空気が乾燥しすぎるとうまく働かなくなることがあります。

理想的な湿度は、60%前後だといわれています。



③ 二酸化炭素

冬は暖房の効いた室内で過ごす時間が長くなります。石油ストーブなど暖房器具を使用すると、室内の二酸化炭素濃度が高くなります。空気中の二酸化炭素が電池内部に影響し、消耗が早まる場合もあります。

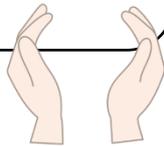


寒いときの電池の上手な使い方

新しい電池を入れても補聴器が作動しなかったり、すぐに電池交換の合図音が鳴ったりするときは、電池が反応していないサインです。「故障した!」と焦らずに、次のことを試してみましょう。

冷えているとき

手のひらで包んで
温めましょう。



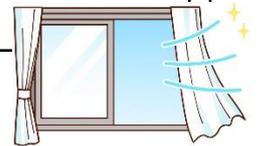
乾燥しているとき

加湿器や水の入った
コップなどを部屋に置
いて、加湿しましょ
う。



二酸化炭素濃度が高いとき

室内の換気をして、
空気を入れ替えましょ
う。

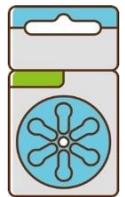


知っていますか？電池の捨て方

みなさんは、使い終わった電池をどのように処分していますか。そのまま袋や缶などに
入れてまとめて保管していませんか。実は、その保管方法では、発煙や発火の危険性があ
ります。

使用済みの電池は、プラス極とマイナス極が露出しないよう、セロハンテープでしっ
かり巻いて絶縁しましょう。ほかの電池や金属と触れ合わないようにすることがポイント
です。

廃棄方法は、電池の種類や自治体のルールによって異なります。水銀を含む電
池は、「水銀含有ごみ」として指定袋やボタン電池回収缶に入れて廃棄しま
す。水銀を含まない電池は、自治体が指定する方法に従って廃棄しましょ
う。自分が住んでいる自治体の廃棄方法を事前に調べておくことが大切です。



次回の業者さんによる補聴器点検日

2月4日(水)12:30~



今年度の点検はあと2回です。
気持ちのよいあいさつをしま
しょう。

じりつかつどうけんしゅうかい 自立活動研修会

1月6日に公益社団法人 東京聴覚障害者総合支援
機構 東京聴覚障害者支援事業所の所長岩山誠様を
講師としてお招きし、研修会を行いました。



今回は、「社会自立を促すために聾学校での指導に必要なこと」をテーマにお話を
いただきました。一つの職場で長く働くために、必要な力について考える機会とな
りました。

働き続けることができる人には、共通点があるそうです。それは、「自分から周囲に
働きかけ、自分にとって働きやすい環境を自らつくるように努力している」というこ
とでした。自己中心的な意味ではなく、自分から周囲と関わることができる力、つまり
「環境構築能力」が必要だということです。「環境構築能力」は、主に以下の三つに
分類されます。高等部の皆さんは、しっかり覚えておきましょう。

環境構築能力

① 社会人基礎力

「前に踏み出す力」
「考え抜く力」
「チームで働く力」

② 自己理解・自己開示

「自分の障害について把
握し、説明することがで
きる力」

③ 配慮を引き出す交渉力

「配慮を通して、個人と
会社双方のメリットを伝
え、交渉できる力」

また、学校や家庭において「日常会話」を大切にし、積極的に行ってほしいというお
話がありました。あいさつやお家の方の仕事の様子、話題になっているニュースなど、さ
まざまな話題について伝えることで、子どもたちが物事

を考え、判断するための材料を増やすことにつながる
そうです。

本校では、今回の研修で得た学びを生かし、子ども
たち一人ひとりが将来社会の中で生きていく力を
身に付けられるよう、今後も指導に努めていきます。

